

滋賀県大型カルバート・シェッド等修繕計画

令和5年3月（令和6年12月一部改訂）

滋賀県 土木交通部 道路保全課

目次

1. 対象施設 1

2. 計画期間 2

3. 基本方針および短期的な数値目標 2

4. 対策の優先順位の考え方 3

5. その他 3

 定期点検について 3

 対策予定一覧表 4

1. 対象施設

本計画の対象施設は、表 1-1、表 1-2、表 2 に示すとおりとする。

表 1-1 大型カルバートの対象施設

令和 6 年 12 月 1 日現在

施設名			路線名	設置 年度 (西暦)	延長 (m)	幅員 (m)	管理事 務所名	市町名	備考
No	大型カルバート名	フリガナ							
1	宮川隧道	ミヤカワスイド	一) 南郷桐生草津線	1993	16	4.5	大津	大津市	
2	大野市道カルバート	オホノシロカルバート	一) 日野徳原線	1997	8.2	11.2	甲賀	甲賀市	
3	大型カルバート 1 (高宮アンダー)	タカミヤアンダー	一) 多賀高宮線	2000	90	7	湖東	彦根市	
4	大型カルバート (名神ボックス)	メイシンボックス	国道 307 号	不明	45	9.4	湖東	多賀町	
5	稲枝アンダー1	イナエアンダー 1	主) 愛知川彦根線	2012	26.5	19.2	湖東	彦根市	
6	稲枝アンダー2	イナエアンダー 2	主) 愛知川彦根線	2021	16.2	16.4	湖東	彦根市	
7	音羽カルバート	オトノハカルバート	国道 303 号	2021	4.2	10.2	木之本	長浜市	
8	無名橋	ムナナハシ	国道 303 号	2015	10.5	7	高島	高島市	

主) は主要地方道、一) は一般県道を指す。

表 1-2 シェッド等の対象施設

令和 6 年 12 月 1 日現在

施設名			路線名	設置 年度 (西暦)	延長 (m)	幅員 (m)	管理事 務所名	市町名	備考
No	シェッド等名	(フリガナ)							
1	1 号ロックシェッド	1 号ロックシェッド	国道 477 号	1976	31.8	7.5	甲賀	甲賀市	ロク
2	2 号ロックシェッド	2 号ロックシェッド	国道 477 号	1973	66	8.9	甲賀	甲賀市	ロク
3	大君ヶ畑洞門	オホキミガハタドウモン	国道 306 号	1987	596	8	湖東	多賀町	ロク
4	ロックシェッド 2	ロックシェッド 2	主) 多賀永源寺線	1996	15	6	湖東	多賀町	ロク
5	ロックシェッド 3	ロックシェッド 3	主) 多賀永源寺線	1996	39	6	湖東	多賀町	ロク
6	音羽 1	オトノハ 1	国道 303 号	1989	42	7.7	木之本	長浜市	スー
7	音羽 2	オトノハ 2	国道 303 号	1994	90	7.7	木之本	長浜市	スー
8	飯浦	イハノウラ	一) 塩津浜飯浦線	1979	51.4	7.9	木之本	長浜市	ロク
9	海津大崎 アースシェッド	カイヅオオサキ アースシェッド	一) 西浅井マキノ線	2001	51	5.5	高島	高島市	ロク
10	ロックシェッド 2	ロックシェッド 2	一) 西浅井マキノ線	不明	6	6.1	高島	高島市	ロク

主) は主要地方道、一) は一般県道を指す。

表 2 大型カルバート、シェッド等の対象施設数（事務所別）

管理事務所	大型カルバート	シェッド等
大津	1	
南部		
甲賀	1	2
東近江		
湖東	4	3
長浜		
木之本	1	3
高島	1	2
合計	8	10

2. 計画期間

本計画は、5年に一度の定期点検を踏まえ、メンテナンスサイクルの取り組みを着実に進めるために、今後5年間を対象とした計画とする。ただし、点検結果等を踏まえ、適宜、更新を行うものとする。

3. 基本方針および短期的な数値目標

○集約化撤去

令和8年度までに管理する施設のうち1基程度について、施設の撤去に伴う迂回路整備や、機能縮小、複数施設の集約化などの検討を、周辺自治体および自治会と協議のうえ、社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の道路の整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、実施することを目標とする。なお、集約化によるコスト縮減効果として、今後5年間で約500千円のコスト縮減効果を目標としている。

○新技術等の活用

2巡目の定期点検からすべての施設で新技術の活用を検討する。

令和8年度までに管理するすべての施設について、修繕や点検等に係る新技術等の活用の検討を行うとともに、約1割程度の管理施設において、費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込まれる新技術等を活用することを目標とする。

○費用縮減

計画的に予防的な修繕を行うことで維持管理費用が縮減できることから、予防保全に転換し、コスト縮減を見込む。

2巡目の定期点検からすべての施設で新技術の活用を検討することとし、令和8年度までに管理する施設のうち、延長が短く前回点検の判定区分がI判定である施設約3基につい

ては直営点検を実施し、1 巡目点検において従来技術を使用した約 1 基に対しては新技術等を活用した点検を実施することで、約 2,000 千円のコスト縮減を目標とする。

4. 対策の優先順位の考え方

大型カルバート、シェッド等は、施設の特性から、第三者被害のおそれがある変状が認められた場合は応急的に措置を実施するなど、原則、対策が必要と判断された施設については、対策を実施するものとする。

ただし、点検結果のバラツキや同一事務所で同時期の集中等を考慮し、安全性を確認したうえで、道路管理者の判断により優先順位を決定し、実施するものもある。

5. その他

○定期点検について

定期点検は、5 年に一度近接目視による定期点検を継続的に行い、点検・診断の結果を適切に集積し、修繕等に反映させることで、「メンテナンスサイクル」を確立する。

なお、本計画は最新の定期点検結果により、必要に応じ更新するものとする。

滋賀県大型カルバート・シェッド等修繕計画対策予定一覧表

【大型カルバート】

令和6年12月1日現在

施設名			路線名	架設 年次 (西暦)	延長 (m)	幅員 (m)	管理事務所名	市区町村名	健全度						対策 内容	実施時期								概算費用									
No	大型カルバート名	ﾌﾘｶﾞﾅ							1巡目点検		2巡目点検		3巡目点検			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
									判定区分	点検年度	判定区分	点検年度	判定区分	点検年度																			
1	宮川隧道	ﾐﾔｶﾞﾜｽﾞﾅﾄﾞ	一) 南郷桐生草津線	不明	16	4.5	大津土木事務所	大津市	I	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度						△										1			
2	大野市道カルバート	ｵﾉﾉｼﾄﾞｶﾙﾊﾞｰﾄ	一) 日野徳原線	1997	8.2	11.2	甲賀土木事務所	甲賀市	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全						△									1	4	10	
3	大型カルバート1 (高宮アンダー)	ﾀｶﾐﾔｱﾝﾀﾞｰ	一) 多賀高宮線	2000	90	7	湖東土木事務所	彦根市	Ⅲ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	早期措置		○	■		△								10	20		2		
4	大型カルバート (名神ボックス)	ﾈｲｼﾝﾎﾞｸｽ	国道307号	不明	45	9.4	湖東土木事務所	多賀町	Ⅲ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	早期措置	○	■			△						9	40			1			
5	稲枝アンダー 1	ｲﾅｴﾀﾞﾝﾀﾞｰ 1	主) 愛知川彦根線	2012	26.5	19.2	湖東土木事務所	彦根市	-	-	Ⅱ	R5年度		R10年度						△									1				
6	稲枝アンダー 2	ｲﾅｴﾀﾞﾝﾀﾞｰ 2	主) 愛知川彦根線	2021	16.2	16.4	湖東土木事務所	彦根市	-	-	Ⅱ	R5年度		R10年度						△									1				
7	音羽カルバート	ｵﾄﾞｶﾙﾊﾞｰﾄ	国道303号	2021	4.2	10.2	長浜土木事務所 木之本支所	長浜市	-	-	I	R5年度		R10年度						△									1				
8	無名橋	ﾒｲﾆﾅﾐｼﾞ	国道303号	2015	10.5	7	高島土木事務所	高島市	I	H30年度	I	R5年度		R10年度						△									1				

※対策内容
I：空白
II：予防保全
III：早期措置

※点検実施時期に△、設計実施時期に○、工事実施時期に■を示しています。
点検結果により、適宜、見直しを行います。

【シェッド】

令和4年3月31日現在

施設名			路線名	架設 年次 (西暦)	延長 (m)	幅員 (m)	管理事務所名	市区町村名	健全度					対策 内容	実施時期								概算費用												
No	シェッド等名	フリガナ							1巡目点検		2巡目点検		3巡目点検		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
									判定区分	点検年度	判定区分	点検年度	判定区分																		点検年度				
1	1号ロックシェッド	1ｺﾞﾛｯｸｼｴｯﾄﾞ	国道477号	1976	31.8	7.5	甲賀土木事務所	甲賀市	Ⅲ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	早期措置		○	■	■	△									6	32	32	1			
2	2号ロックシェッド	2ｺﾞﾛｯｸｼｴｯﾄﾞ	国道477号	1973	66	8.9	甲賀土木事務所	甲賀市	Ⅲ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	早期措置		○	■	■	△									6	37	37	1			
3	大君ヶ畑洞門	ｵﾎﾞｶﾞﾎﾙﾄﾞｳﾓﾝ	国道306号	1987	596	8	湖東土木事務所	多賀町	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全			○		△	■									18		39			
4	ロックシェッド2	ﾛｯｸｼｴｯﾄﾞ2	主) 多賀永源寺線	1996	15	6	湖東土木事務所	多賀町	Ⅰ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△											1				
5	ロックシェッド3	ﾛｯｸｼｴｯﾄﾞ3	主) 多賀永源寺線	1996	39	6	湖東土木事務所	多賀町	Ⅰ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△											1				
6	音羽1	ｵﾄﾞ1	国道303号	1989	42	7.7	長浜土木事務所 木之本支所	長浜市	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△											1				
7	音羽2	ｵﾄﾞ2	国道303号	1994	90	7.7	長浜土木事務所 木之本支所	長浜市	Ⅱ	H30年度	Ⅰ	R5年度		R10年度	予防保全					△											1				
8	飯浦	ﾎﾉｳﾗ	一) 塩津浜飯浦線	1979	51.4	7.9	長浜土木事務所 木之本支所	長浜市	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△	○	■									1	4	10		
9	海津大崎アースシェッド	ｶｲﾂﾞﾐﾅｼﾞｱｰｽｼｴｯﾄﾞ	一) 西浅井マキノ線	2001	51	5.5	高島土木事務所	高島市	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△	○	■									1	4	10		
10	ロックシェッド2	ﾛｯｸｼｴｯﾄﾞ2	一) 西浅井マキノ線	不明	6	6.1	高島土木事務所	高島市	Ⅱ	H30年度	Ⅱ	R5年度		R10年度	予防保全					△	○	■									1	2	5		

※対策内容
I：空白
II：予防保全
III：早期措置

※点検実施時期に△、設計実施時期に○、工事実施時期に■を示しています。
点検結果により、適宜、見直しを行います。